を含す意味を加した盛の階紀主席。戦権は異々難しつと200

し難が力と報じ天殿の要都であり

の背後に行保定路路以侵我が

の運命を賭し我が被攻撃に敢然反 南方より最前級に有极し北支殿根 解を企てんとして居り何北の野!

の職別地帯は韓田東巡の道職をつ一二時年参の古城を職様した。平参の「小春の古城を職様した。」「「中春の古城を職様した後

山西省平魯を確保

時山西省の墨面平常を攻撃しこれ つけてゐるわが部隊は八日午後二

態は風雨のため各所は破壊され就 内以権の格は祈ち果てよるる。 は代州蘇城に次で緊張だが今や城

售東北第六師を撃破

綏遠を破竹の進軍

|何け河船||百米、水池七、八尺に | 莊を最後の一線として死守するた | 平波線が所の大路橋を再度地震これを破壊した

め中央軍の精散約二ケ師を新たに

非軍以踏職工備

正定より敗せ中の敵の大部隊を職一な保護を強行職に多大の撤害を興

の三部隊はその快足を利して昨日 | 入泉軍が支那軍隊を職破したことが軍を職政中の選川。中島、吉宮 | その日 その日 苦し みの生活を響 【手名八日同盟】 西部山西省の支 | 民は支那常郷の静默跳攻に苦しる

【○○世操地八日问盟】八日午後 | 平西方の都落に難部隊主義見属性

石家莊附近を爆撃

勇精出難午後四時石宗莊西方骨牛

【〇〇八日阿盟】八日午夜二時〇

軍を辞襲して職議戦をなしつつあ キロの神出鬼没の進軍をなし支那

を確保引行き進撃中である。平地泉路落當時陜西方面に逃げた傅作儀は再び引返し綏遠軍を惨戦してゐる 鯺綏北方の武川を占領した。又西蒙古中公族王の率ゆる保安隊は内蒙古軍と協力包頭北方三十里の地點固陽の線【平地泉八日同盟】内蒙軍の慄悍なる騎兵は八日一部を以て睎綏東方の要地族下營子にある舊東北軍第六節を撃破 は事代、今日は河脇と一日百二十

沙河鐵橋爆破

石家莊を死守

滹沱河を天險と賴み防戦

州(舊名政監)流撃、復庄附近は昨日港道戦の要地家安、大汝口 九日午晚十時半發表別海軍航空線

[上海九日阿盟] 第三個隊報道班

各地驛爆破 津浦線の要

は陰附近において水質度一隻を爆 **特列車、機関車及び修進車級**

わが攻撃機隊―海軍省貨下電送

府は去る五日デカゴにおけるルー

【ロンドン八日同盟】イギリス政

を確むるやう調合したといけれる使に對し更にアメリカ政府の貢献 チェンパレン首相及びイーデンタ

ロンドンで開催か

ズヴエルト大統領の演説及び六日 の新外交政策を顧明したものとし

國都省の整明を以てアメリカ政府 | 極は一層日中にクランボーン外科

一法攻撃に端を發したるものにして、當時道に認められたる駐兵權に基する支那軍隊の不同軍隊に對する支那軍隊の不可能とする所より、今次事變は條約上明確退憾とする所なり、今次事變は條約上明確定を表別した。

國務省亦同主旨の聲明を發したるが、右は約及び不戰條約違反なりと斷定しアメリカ

も帝國政府が現下の對支行動により支那!計畫的挑發行動に對する自衛措置にして!

求めんとするものは前記反日挑發行程の

眞摯なる協調による東 亞平和の具 現とに 原となす反日抗 日政策の放 棄を日支吶國の

し何等領土的 金圖に 出づる次第に

|反せず、却つて赤色勢力に操られ||帝國の對支行動 は如何なる現存條

とりつゝある行動を以て九ケ國除際聯盟は現に帝國が支那において

たるところにしてまた事變勃發後 日本が作は平時任務のため各地に分散配 置せられい部隊なりしのみならず當時我が 支那駐屯軍海橋において演替に從事したるは極めて小

力行使により自國内における

本の構益を排除し去らんとして今

【寫眞は廣田外相】

ことにあくまで努力したる所より 見ても わ戦上不利を忍びてまでも局地解決を闘らん

軍の行動が何等計畫的のもの

外務省聲明金

ので九日外務省は聲明の形式を以て左の如き重大聲明を發表

サート からず、要するに帝國が今我軍に對し全面的敵對行動に出でたるため、事行而を以てこれに應我軍に對し全面的敵對行動に出でたるため、事件不擴大方針を無赦し、4.2000年11月1日 - 2000年11月1日 - 2000年11日 - 2000年11月1日 - 2000年11月 - 2000年11月

東亞永遠の平和を樹立せんごする帝國の確平不拔の方針を

人國に招請狀を發しアメリカ國務省も亦日本の對支自衛行動【東京電話】國際聯盟が九ケ國條約國會議開催を決定し聯盟加 を目して九ク國條約並に不戰條約違反なりご斷ずるに至つた

世界平和を脅威する者なり

帝國確乎不拔の方針を宣明

夕職を聞いて浦東の統領兵喇地に五時より村一時間にわたり項係る

これが、 心が合せが天皇陛下に忠敬で臨び一、 弘共へ 女子合せが天皇陛下に忠敬で臨び

・マス 私共へ選支を置シテ立部ナ船「国民トナ

皇國臣民ノ書詞

命の 原城、人口は 百十萬で 田、草本、観査のなむ地で高さ

一米。厚き五米の破職をめぐら

共にわが軍は沿軍戦闘力 けたが、近日中に太原

更に一段と有利な條件

陥落近き山西省首都太原

して不落を誇る緊張である に「山西横路省」の名も神た 加、山西モンロー主義を織印 ■検の出身で関民革命に輩 … 城主川偏山はわぶ建軍士

上海人日間短】今次影響に長び 戦線を指揮 祭廷楷上海

場西側の堆土に限まれたる格納単 殿會並に松納雄を爆破し更に照行

をしきものを 個歌すれば火燎天

子助十時常要に関されれたる廣東 -後十時發表--海軍概学像は本日

<u> お残様中より奇様様壁を取行し</u>

五萬六千餘

上海八日问题】第二體深復遺班

腕み、その陥落は倉工近きに迫

行場を爆破原東白雲飛

の日場内に敵機を見ず我れを邀へ

した上、この種上海吸縦に来着

重要の政務基金指は数日利売削し

父母の間

「宋京電話」八日午後本時三十分 「北京電話」八日午後本時三十分 上海万両に検罪上提以来離に與 東の閣様と表觸は四八一、小 へた指索中十月五日吹までに判 鉱軍の閣様と表觸は四八一、小 の間様と、観響か入り、表が

ル大統領の演説は

暴論も甚だし ドイツ有力外交通の反駁

におけるルーズヴェルト大統領の 徴跎はドイクの輿論に多大の衝動 各紙の紙面を賑はしてゐる、右に 【ベルリン八日問題】五日デカゴ **半興へ強配後三日を超て今日なほ**

みられる。たほ器温暖音の快騰に

基く丸ケ関係的骨蓋は大體來週ロ ンドン彼はワタントンにおいて開

類の九朝は平和を受する園民で、からズヴェルト大統領は世界人が開起を反撃してよの如し語つた ■ とは持たざる図の意義を操け **隣し集省力**消息逝は八日 『特でる ルーズヴェルト大統領の得手勝手

紐育タイムス

の政府が政権的に保護のイニケヤ

- ヴをとるを希望せぬ事情に過

チューヨーク八日同盟』ニユー 交政策の矛山」と短し最近の一人タイムス紙は八日の紙上で カ政府の外交政策の韓向を 政策變更を論難 は避け得られないこだ中立孤立政策によ

てるるのは金だけだと思ふれ、 はれてゐるが僕は日本に不足し

道に魂の胞局

・軽へ十日午ほ二時三十二氏(歯離育頭)北支肘

から入城朝鮮ホテル
氏(貴族院議員)九日

哀膽

・白衣の戦士

非職の**新** ■ 米関和社官の動明に居内 ■ 地支黃

もがなの整明をするから

勝式外交の末路を物

くばらんに表明が出来まっな心して日本支持の態度を

おいでドイフヤイタリ

れぬ中にお早く御覧下請談俱樂部十一月號に 徒、誰方も

71.5

殿足が出来てら地下の

現場に属す。現場人の場談を注の三つ

7.

運命の条にあやつられる 書区等

ő

店的創二人井樱 ๋๋๋๋๋๋๋

AB

プセーバ百 筆年第久耐

行洋部服益警 元寶發

單身通過點

削進路を開いて勇猛奮戰

壯烈なる 吉阪軍 曹の最期

【釜山】長期抗戦九日間に亘つた】一時まで蘇城全部は紫帝で御座敷

に掛るまでは使する」第音集を記して強すことも出来ないので

肩組み合はして危急を報告

愛國下帶五千本

を小部隊とめたどり丈なす高楽と一身)と奥大谷真市上等兵(大阪

おゝ殊勳の二勇士

生芋生大根嚙つて血涙の戰を續け

思つく間なく日章旗飜す

攻撃にあひ之を撃迫して解析ニー小銃者刊を分加る、午後一時沿町出、保定西南方約十里、この峠で後方に死傷者を勝追した部隊敵の

暗きに失する

七日夜の釜山の成績につき

鎭要司令部の公示

野菜を献納堀川部隊へ

【大邱】府內南町一圓は補钦者緣

不遇の一病兵が名を秘めて 線勇士に贈る誠

【羅南】慰められる己が立場を拾っが届けられた。変面には

音 なくされた、これは最級の勇士に関い、 「一変の病性、再度の入院を始騰・ ことはない、その身が現在一菩 ことはない。その身が現在一菩 で、これは、「一覧」の、一覧という。 で、これは、「一覧」の、一覧という。 で、これは、「一覧」の、一覧という。 で、これは、「一覧」の、「一覧」



特色 高品 自己 化三九硫

酢チ受ケツ、アリ

復 特 大 足 一 **鏡十八圆四** 黒

元十ヶ月保証付) へ底軽海靴

· 京城府南大門通二丁目







乙照會・カタログ進品

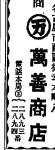
日本一の産額

ズボン、毛尻各製品豊富取揃洋服、オーバ、子供オーバ 非常店へ

日本一の信用

100

不町八



日本一の品質























ム管禁所

ドクトル 長井長瀬氏 似児 領事博士

用者のみが享受する別點なり用者のみが享受する場合と、機成所として最大の対象を著すのみならず治療上極いの対象に対して自己を用した有す。而して登島に投兵の利便があり且と特別に立る服用を有す。而して登出に立る服用を何等の関係、機成所として發作の強勢は、機成所として發作の強勢は、機成所として發作の強勢は、機成所として發作の強勢は、機成所として發作の強勢は、機成所として發作の強勢は、機成所として発作の強勢は、機成所として発作の強勢は、機成所として発作の強勢は、

百日嚆、夜深崖、鄰麻

絶對的安價,質流品大亂賣

100錠入 五00錠入 五0锭入

注意の上御指定を乞ふい子が中国の印ビエフエドリーの文字に御りの印ビエフエドリーの女字に御田は品のの節は

經、小西新兵衛商店

造 元 大日本製鋼株式會點 水 古 大吳國勢可三

市良畜犬部 一吉良畜犬部 の手士競叉)

ガサス 南天に輝く頃

すのは、二十二日であり、最進距

球との最 短距離を示

形を見せてくれた遠立ち形の北斗 フマは一轉した、夏の間、面白い

職場の勇者をして、そよろに領海

は夜明け前の東天に「鴫の明星」 ーナスの優勝さを想はせるこの星

於ていつづけて三度も合合したと 年)に、木墨と土星とが、魚壁に

今日のラデオー

た人であつて

よる意味を見てある。ことは一研究院が殴けられ、其中の一部門

ø

の… 國立園数部に

かされるので、尾崎などは恋鳴をあげて様柄のありつたけを話して

北支皇軍の行手に ・殷墟・の大遺蹟 るから、同所が石器時代、青銅時代 は確である かう観や情などの古い文化を知る 龜甲文字や獸骨なごの出土

型京•糖町•有栗町 1 人三地無路食

「ふ」との関係につことだよ!

阪東筆三郎だよ。 植木正義は

お子たちの

傷は小さくと

手儲は充分に

には

ちゃ。中南勝三は

番町1四ノ1ミ

ルユーモア全集第五巻、鴉のケー人を見た夢(中村正常氏素)

『田舎田の代離出みたいだた』 『川崎弘子さのちや池娟清亮は』

長谷川一夫といふのは」

「岩の観君ぢゃないか」

剛樹は吸近パタファロ 飛行場で

京市牛込馬新小川町、ボトナム接入ボトナム(十月球)四十銭、東

娘じるととになった。リピアに段 軍隊を促還するため各種の選備を大陸軍根據地建設に決定、冬前に

洋調 ニュース

室生犀星の毒舌 一作家の事變威想



美しき鷹り P C L 作品

報池軍原作の長瀬中間の映画化で 職事兵等 【『社作品「海の魂」 ほる。共演神田干鶴子、

日活、新興、PCLの競映、PC「共に七日から密刷到切」

・音等が兵隊さんのために日「み中で派手な女権部屋に異様な非 ◆月刊明治座

◇大 鷄◇***◇ 00

機械隊は、マレオと言ふ珍し



在 中五日分完國、百日分治國、 中五日分表國、四十五 中五日分表國、四十五 一品切の節は直接 れてゐますが、 全國薬店に取次が 「スペロイン」は

本舗へ御申込下さ 全國薬店に有り 地廿五銭湖鮮四拾五銭要選委前金は無料代金引替内

發質元 東亞藥園 製紙天王寺四〇一五巻 鉄 軸 大 飯 七五一四番



高贵薬配合

主治効能 氣管支性 ぜんそく ぜんそく 心臟性

セキの諸症 氣管支

いの持つ

聚晴

魅力です

000 000

8

9

症 元に優る消炎巴布劑 77ロチス チン

氣管枝炎、肋膜炎、肺炎等の場合に好適す 帰桃腺炎、咽頭炎、淋巴腺炎、耳下腺炎等の外。 囲の貼用、十二乃至二十四時間有效! **十有餘年六十ヶ國の名翳によりて推喚せらる**

一五〇耳人(金六十五種)三〇〇耳人(金岩剛十五艘(別に大爪人あり) (說明書卻中越大第進呈) 東京・室町 二二、共 侏 亢

會 祉

9

8 8 8

8

90

8

9

99

002 000 000 000 **00**0 000

ら粉なくとも お髮こそ 店商村野 社會式族

111〇武田發賣品

東さな配した今上でにない 要なの愛用するサキシール 野家の愛用するサキシール

武田の家庭外傷藥

10位 10位 10位 10mm 店商衛兵長田武 警 可氨医市医木 元寶養 造製





■ 食前に召上れ

赤玉ポートワインは あの おいしい果物― ら醸して得た 程よい 快い 酒味を有してゐます 食前に召上れば これが適度に舌神経を刺戟して食慾 を促し食事をおいしく進め 且つ消化液の分泌をも促 して喰べたものを能く身につけます 尚そのうへ赤玉 ポートワイン自体も栄養となつて身につきます

🌌 疲れた時にも召上れ

ポートワインには 葡萄糖・果糖が豊富にありま これらは 胃腸に消化の手敷をかけず 容易に吸 收されて精力となる優秀な祭養素でありますから 疲 れの急速な恢復に非常に役立ちます

🏻 寢前にも召上れ

赤玉ポートワインの飲心地は とても快適で する働きもありますので よく安服熱睡をさそひ 而も 翌朝 目覚めてから 甚に爽決であります

次のうち 網織要重要書類符 お好みの **纯毛二枚鞭**毛布 一品星上 お子機用避台(蚊帳附)

73

馬病

貞

お好みの 一型雪下

次のうち 机上セツト… ボストンパッチュ

164 648

次のうち お好みの 一品里上

姬 鐐 合

193 199 45

次のうち お好みの

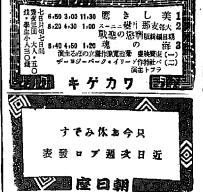
32 133 191 225 272 292 430 459 491 631 7,35 891 896 956 998

●抽籤期日は九月十五日と發表致して居りましたが。御懇募稲輳のため整理に豫想以上の時日を要しましたので九月廿五日に延期し、此日 警察の方の御立會を乞ひ駐正に抽籤致しました。●最品は各等とも御希望のものをお尋ねの上それぞれ野恋致しました。 角等外の方へは既に味**の素**を御風けずみ 御蔵承下さいませ ●各位の格別の御愛顧をもちまして本賣出しが大盛况裡に終 ました事を茲に厚く威謝致します

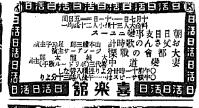
---組

- 160

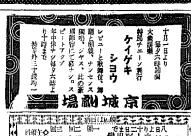
赤玉ホートワイン本舗











企 全



AND THE THE







致一國擧は民國伊

明表を接後使大利太伊日駐

- 国民はムッソリーニ首相の下人を明を發表したが、イタリーとなりを表示を対したが、イタリーを表示を表示を表示を表示という。 イタリーエー ロー・ディタリーエー ロー・ディタリーエー ロー・ディタリー 本語 しょうしょう

宮中神嘗祭の御儀

事變に關心御奉告

春る十七日の神管祭の住民、

陛下には黄は延御祠に御東帝 時に時局安定に就て:「御町北 時局安定についても御祈念

の日は特に開設によ御親拜、 には異種限、辞様には神経薬 れる御田にて、東に神智祭

「突入した我が部隊は、城内各所 | つて城外にも敵の遺迹死亡目算

野議員出席協議の結果、十二日の

の限ない程多数に上ってゐる

部院及び各妻所に大祀衛を東へ杰 | 半身類根標地を出發し、足盤序版の塊脈作脈を御戦、巣藉中の観大 | 〇糎は杉少佐指揮の下に午前九時は両省方面原平城南方にある縣 | 【〇〇電話】八日海軍航空後の〇

方三キロの地域にある範疇を壊破一の様に違

フランス政府 新建艦計畫

〇〇八日同盟コ八日我が〇〇樹

財を以て前天津市長二十九軍三十

張自忠莬職逮捕

Eを以て前天池市長二十九章三十 | 密復低く乗れ非常な職械であった。 |上海九日间盟|| 関巴政府は八日 | 要都市でこの日间地方は天候観急

後一時四十分四株州上芝に差し思が、手種の海道機は湘江駅ひに午

歌ラッパを唯一の進しるべとし間 部院は肌まで描る薬肉を用して突し

朱家宅を攻略

倦怠を感じる/ 頭痛、便秘する/ 胸やけする/ 空腹時に胃腸が痛む

の敵と對

石家莊へ僅に

沿ふて前進せる我が部隊は霊壽、田營鎮を挟き途に二萬の敵を撃退した。かくて九日朝我軍は滹沱河前線の敵を下正定域を攻略した第一線部隊は滹沱河を挟んで僅に一里半、石家莊の敵主力と接近相對峙し、一方大行連脈に帯を領有、巨流を距て1中央軍の特貌を主力とする廿萬の敵大軍と相對峙してゐる。即ち七日平漢路に沿ふて南收め、域内の發敵掃蕩を發る部除に委せ息つく間もなく同夜直ちに滹沱河の北岸に進出し、九日朝に至り北岸一 一帯に堅曇を張りめぐらしてゐる、敵の左翼平山縣及び西方高地附近は湯恩伯の二ケ師が據り、正面石家莊方面麽追してゐるが、石家莊より漆沱河に至る一里半の間は數ケ所の前面に陣地を構へ、平山西方由地より囊城西方 太鐡道の線に沿ふて衡立煌の三ケ師が、

石家莊の敵總指揮は孫連仲 總司令は参謀總長程潜

種帯が自ら実配を扱い、近代草城 面の厳難で比較的克く抵抗した技 真る全観の種司令には登謀機長」たので発職となり、却つて房山方

極まる正定城西北角の攻撃は

敵を殆ど殱滅す

保定戦に勝る正定攻略戦

壯烈なる白兵戦の後

は城壁に沿つて南の麓を道撃、小・永今助南氏の外下士官十名である一

|びて居り、正式に脱蹊に列形した が積極的に又は首相の希望によ

秩性と併せて防量、整の如きは指とを膝部市としての特、揺める江南戦の要

加る手削とつての

十二日閣議以附議

上海のトー

日本産セメントで

つまり下腹に力がなくなり腹部の血

液循環が悪くなつて同腸が萎縮衰弱

して收縮作用がにぶるためです。

故にこの根本原因を度外視しては胃

かないのです。元來胃腸の惡くなる

根本的な原因は腹壓の低下です。

困難で楽は一時押への氣やすめでし **胃腸病は薬物療法ではなかなか根治**

レツキとした證據です。等の症狀は、胃腸の悪い

個か六百米の地域に進出、部隊あて遺跡されてゐる、神田部隊の批 配し〇〇部隊是は野南方。七二千で内六百は最場に死職とし

の後九日午前一時後に様子をかけ 上つて城略上に至り手榴彈を持つ

各方面で期待

に関する商工省合は來る十一日公 即日施行するとに決定、商工

省令十一日公布 輸出入制限禁止

定城の西北突角によお上ると城内一得たので熊・十二日の定例脱議に 「正定九日間型」 遂に陥落した正

北鮮製紙を視察 南總督けさ歸城

從へ九日朝七時娘撒優列車にる成北知事、簡非成北醫務部長等 治を心意、明川公立皆校川原宝芸 歴史に変数した観音は、

カーボロにおける第六十四回保守 |同盟] チニンバレン首相は八日ス



東京・湊田・浜田町(高崎寺館町) 東京・湊田・浜田町(高崎寺館町) 奈賀元 二倍株式舎社 東京・湊田・浜田町(高崎寺館町)

英米豫僱會談 會議對策に付

九ケ國會議の成果

で加申込次第代別で登録申書品のれの節は下記のヘガキ ★デバート薬品部有名類店■ ナナキャ

大の使用に耐へ誠に搭済的であります。

冕 · 三想

りの光楽に取ついて食事を摂れ

铺京城第一公立高等女學校教諭(七)

に快い緊張威を覺え、下腹がギュッと引締つて真 これなら大丈夫治る!

うゆう人にし といる確信を得られます。

★一海間。二週間を讀ける中

に日常使用せられ一個で永 に利作用や苦痛膨なく臨男 いております。本律は国動 と、實験活の報告を多數章

壓强化帶です。 締めた瞬間 ら强化する爲創製された腹小柳健康帯は胃膓を根本か



軍人會館 (代理部)

+

の唯一の鍵です。 これが胃腸病征服 これです……

腹壓の强化を圖る

腸病の治療は不可能です

殊勳の戰死振りを

早く母に知らしてあげたい

機敏勇壯な部下たち

くる。涙を掘つた日本の正義の攀 の機器銃の引金を西山か死でも放

とですか この百山さんの出身地はど 戦し横になって正義に贈ると私の ります」と報告した時間、その兵を野 この百山さんの出身地はど 戦し横になって正義に贈ると私の ります」と報告した時間、その兵をが しょうしょう しょうしょう しょうしょう しょうしょう しょうしょうしょう しょうしょうしょう しょうしょうしょう

思つてあますが都とか村の詳しい

池田歩兵少尉 岡山縣と

|の日くつきの条銭は土井といい兵 | れました| といふのです、中西上

見くよくなつてこの二人の兵士の常に流氓と思つてゐます。 一日も

のでそのまとにしてあることを非、かどの位あるのかこれを確めよう。といふ兵が私が領れると近て取つの弁領などうすることも出来ない。統領を見てゐました。統の腰腱紋。たのです。また野巣鏡は頭田太郎思つてゐるのです。何分にも自分、私が糸架炯の蝶のところまで出て「私のをとつて自分で献を舞つてゐ

かどの位あるのかこれを確めよう

かの戦災未た取らずとは晋へ版 | 義務の一つではあるまいか、和戦 | に止らず一度進めた整戦の後にこ

| 翻様の構へはたらに関れる図に對 そ頃重考慮さるべも駅が重大の一

戦場を聞くの會5

名|譽|の|戦|傷|将|校|に

これとても一年に一回に過ぎて

政治、経済工作の礎石をすら失

いふるので ある 新らしく蘇

た勇時の心中にもこの支部民衆。際はきらた長龍鷲を追つて連醒し アの所の心中にもこの支那氏者、終生。これを握っている。 いれた治師であって、聖殿を指揮(陳教の末時れの人城をした開催) 第五子像名が日建郷を購へして品しれた治師であって、聖殿を指揮(陳大で身戸を記載してごく抜しま)

君ケ代を歌ひ續ける

擔架の上の勇士

君聞いてくれ、軍醫は語る

軍を選めた兵軍の不可分的に持つ一して急迫せる事態に関んだ時のみ一要件である。

の構地に四配する六百萬町ル 我に何北省だけについて見る

て作つた船間殺九側も持込まれた。日本の手によつて、蔣 第4はこの域内から郷女子と青年を、るる、辞中に迎よ中秋間の夜は、 原洋の盟主たる 壊され蛇はとるでき家のできれた場 四二里中の泉域に 脳の環立し 田されて、 内の前ははとるでき家のできれた域 四二里中の泉域に 脳の第4とり 田されて、 内の前は 中央軍のために五日間第54大域 四二里中の泉域に 脳の第4とり 田されて、 一大会の明月の下に即らし出されて、 一大会の明月の下に即らし出されて、 一大会の明月の下に即らし出されて、 一大会の明月の下に即らしまされた。 一大会の明月の下に即らし出されて、 一大会の場立の前面の高立の前面の形容もれた周一の地では、 一大会の地では、 一大会のは、 一大会の

卓球日程 我らを苦しめた中央軍介石も將に亡びんとし も敗走することになり

朝鮮神宮競技 加者多く盛況を繋打される。

朝鮮語の強意大会の歌歌競技は十一ましたのは、何と戦謝

朝鮮日報社講堂で行はれる。本年

我らは日本を絶對信頼に「おい、自い飲食へるのだ」していゝか判りません。 てくれるのだ兵主選は子供のやち

非常江原道を往く

名、ススを譲つて五十周をよる。 が元のを誘編である。 とれは五十名、ススを譲つて五十周をよる。 が元のを誘編である。 とれは五十名。 文字語り河風の中を行くので、 の河川の野崎である。 とれは五十 | 部無療炭田を見るべく、一行八 | せてゐる8 | 一寸水が出るとすべて 環惑証二億九千萬融と云はれる | れて、今は詫び越し主義で間に合 | 翻無常成株式會社から信託確確を

はなられる大きな仕事の面には、 三砂の炭田は素木取二技師が十

岩田は、三部開桑株式会社によつ て開發されることになってある。

平漢戰線從軍手記[6]

井

夏の個はどうか」といって

が目にぶらさがつて見える。この 死した。今然へてもあの時の情景 する彼かに口のなかかも拠して戦 池田歩兵少尉―カつき 平楽の御歌、四個と事しま

様な感じをもつて居つたやらせす 馬場歩兵大尉 私は今度いふ気がしますか

天津 立石さん一つあなたの部

、半島の舞姫、からも の機能行機となるものである。余

| 「「大きなです。」 「大きなです」 「「大きなです」 「「大きなです」 「「大きなできる、この日はて、「大きなです者」と明確に威嚇の辭を述 「おたのが何よりであった。」 「おって 「大きなできる、この日はて とてもなく、「我らは南 へた」 「我をあげる者」と明確に威嚇の辭を述 「あれた。 温かい味噌汁が てもない 馬のいななきも聞い 何しるこの非常は、朝鮮電力

たび、このでは、本社へ観念を 人として頭をあげる者 を審試し来たが、とれば今年意 特信頼して家業に励ん 平和の礎石ともならば を審試し来たが、とれば今年意 特信頼して家業に励ん 平和の礎石ともならば な意味することになった何を必ず でくれ」 数喜の涙 をもつてあます」 取び水水の砂入中から と述べれば、数喜の涙 をもつてあます」 を表して来たが、ままは今年意 特信頼して家業に励ん 平和の礎石ともならば なったがら東洋

難一崔承喜女史の献金

田でて再び扇らぬ壯土ではないか サイー日の福州を世に再び大進戦一の厄難ではない。水い大きな風

受けたる三世無規炭田の隣菜権を い。明るい大きな顔を以て大の 母來の大發展に大なる希望がか 小賣店簿記講習會

事工業の総督をなすことになって 朝郵神鈴丸備船

目下約 六百名の焼火を 使役し、 撮完成と相俟つて、粒一萬人

本社告託金

皇軍慰問金(群を略す 十月八日取扱

日計金 百四也 報 等 人間三十二錢也

五風 處頭與商品加里 一 三 四四十五 錢也

總計金 十萬七千五

久しぶりに勇ましい軍 は飛行機からの企程技下の現場へ

、、三郎頼道沿城に賦存する地下 承増し、之が開發程管をなすこと

にあたる

が肝要

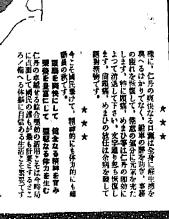
理論の「対は 感須の條件たる健同帳篇の素質を固めます。 を恢復し象部を増進して、体位向上の速底に も何象徴には五六粒を召上つて下さい。 門刻 数数過食の接には勿論のこさ、きうでなくて ない。

アメソン河町に於て不老慶さされる珍園カラアメソン河町に於て不老慶さされる珍園カラトよりは知るから、一次であるチフランを配明して元朝で開家の光浪に今や、仁丹は遠疆の効果を期待し得るか、これからました。外に明鮮大海、世界と別様の代の機能は一次の大阪に、近年で、江戸は海道の効果を現代の場合の大阪に、近年で、江戸は海道の効果を対け、一般大の御別州を得ていた。 1月には、雲南勝西の動物性ホルモンご南米 * * *

す仁丹による口腔の落潔をお薦めします。 痛にその他口腔に入る巩髏の豫助さして超へては隣一の薬効を誇るものです。悪度に何染ては隣一の薬効を誇るものです。悪度に何染









鼠やトンボ

た一つしかないんだ上の 猫、あの

ーオつていふ猫ですよったれ 一間が、大きた肉を焼いてゐる。あ

の内、寸臭べたいな。あいい、句

しょ句ひ、肉のおいしい、い

する。だからもう大びらに変

猫… が家の中にはるない

うを、躱しいた線しいなる」一言つてるのさ、それより今の内に

「これ、いつまでつまらんことを

かけて来る。もうおしまひかと思

お前はそんなに恐がるけれども一つほでとつたのです。

「肉はおいしい お芋も買い。魚

に赤ーンポが二匹とまつて話して

ました。親の殿が子郎に弑へま」は次帝に煽じくなつて、小さい難「始めました。 親の殿が子郎に弑へま」は次帝に煽じくなつて、小さい難「始めました。

募集 兒童の

【上】の寫眞は北支阪線、進 軍するわが治院部隊

洗さんのお野めです、兵隊さんの

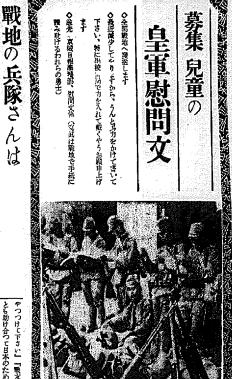
時間の手概で元氣づけ

た手紙。思ふまりに繋いて届けて一ととを忘れたいで下さい

飛行機を積んで飛ぶ 大型親飛行機

○全部戦地へ破送します

〇般近域少してやりますから、うんと見力をかけて書いて 下さい、特に出校、自同で力を入れて戦くやうお願申上げ



○選先。京城日極路聴部、樹間文係(覚護は殿地で手紙に 皇軍慰問文

やつつけて下さい。『職友の方々』中ですが、

域に近づいてるます

『手紙を待つてゐる』 藤井本社特派員のお話 を流して容んでゐます Bの丸の艇の下で置さんからの駅 | ラが五つもついた大磯飛行 こ下さい」と書いてあるで、と誤しぬことだけは確です

とも助け合つて日本のために戦つ

一〇上の窓間は英國で作つたプロペ

んは、身種を飾りつくやうな姿態。物はだん~~芝しくなるし、顔を「さんに、裾さんの 心から の影文部に出動してゐる日本の兵廠を「いるを廻へようとしてゐます、食一一つ歌ひ以外には懸めのない兵 追取、又追儺する張行軍も日増しの手紙が荒いた時、苦しみも遅れ に関しくなつてゆきます、思ふやしもすつかり忘れて兵隊さんは 一緒に飲み食べるものもなく苦し









「コワイアル、はつぎり見ない」 「では十六人だな」

を聞いて、もう一匹が言ひ 様がない」

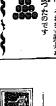
て来るので、今の内に楽山おい

ンおれは今日、その子供療

が三四のアンれは ろで、その檻の木の下に

こんだに色との生きものが家の







*) 2	•		局	
2	4		! (
*	圣	-	í e	4
		E		8
4	4	111	(圏は 四四銀送の局面)	4
		四	S	_
飛		五.	局面	ş
	步	×		Ä
	馬	Ł		
		八九		世に実定し
	香	九		E
Ŧ		•		_
		•		

Ш	- 8	7	_6_	_ 5_	_4_	_3_	2_	_1_		
Ļ	丰			1	1 1	王	拝	坖	ŀ	a a
	20	22.1		金		金			=	Į. Δ
ŕ			4		4		4	4	≆	(圏は△四四銀迄の局面)
8		雅	雅	4	雅	4			깯	35.00
1		77.				-	飛		五.	局面
ŝ.		, W	步	步	銀	步		步	×	5
Ŧ	步			-4" . 	步	桂		馬	Ł	
	銀	金	14	金	ladi S				ħ	
F	桂		玉		1			香	九	
步步 氏塚仮▲ 【駒持】										
を四五の本でを操住たは、べきも 五筋 を計五をのよる同でとしている。 とこれは、これがに している。 は、これがに している。 は、これがに している。 は、これがに している。 してい。 している。 している。 している。 している。 している。 している。 している。 してい。 してい。 してい。 してい。 してい。 してい。 してい。 してい										

		~~~	₼.	七年 12 ~~~	~~~	3.17	443	三九男		第五局
9	8 (***).	步步	月 6	氏泉/ 5	ι•Δ 4	3	19) 2	1	1	//u 
*	<b>#</b>			垩		王英	<b>‡</b> 7	圣		(E
4		1	4	Ť	4	Ĭ.	4	4	=	置はム四四銀迄の局面
		雅	雞	4	鐂	47			Z	難らの
2 (1) 2 (1) 2 (1)		_	11-		_		飛		<b>T</b> .	局面)
Æ	疟	2000 8000	步	步	墾	步桂	H	步馬	<b>*</b>	
ע	銀	金		金	שש	뜨	-	wa	'n	
查	桂		玉	7.1				査	九	
歩歩 氏塚板▲ 【駒持】 るを四の▲てでを要性たは、 ご思れ										

妹もあつたのです。 三郎は小學四 ありました。美代子チャソとい

つてるました。「ボクらの家」 生でしたので、この時クレオ 持て来て、弟と妹に繪をかいて

大三の教養に出来ました

の家には三郎と五郎の二人の兄が

反考	戟	間各八時間	查。
の態明	記	某	14
洲	飯島	()	
	正郎	調整公分	步香

出来ましたれる全くこの世の中つ

この他のやうなんですよっ

お母さんにが首はれました。こと ので、お母さん見て聞ひました

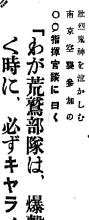
分の家と言つても、自分一人やゝ











く時に、 持つて行く。機上では 慰問袋に威謝する!」 来しい御馳走だ 必ずキヤラメルを いがは、 爆撃に行





|◆『世界||の優秀飛行機をつくる||飛行機まで現んで長距離飛行に ドイツでも新鋭機 いかというと、それは軍機が進

ライオン統プドー ・ケーロブドー酒・日本無局方

**原館大学 医球状域 ホナ字名孫院科** 

型所 京城府資金町二丁目一九九 (簡 取 三 時) 電配反本局(2)1586番 出版所度宅(2)2965番

特に 一被虚弱神身の通勞特に 一被虚弱神身の通勞特別、 神経域、 助膜炎、 性的域 是、 病後收復期、 免债不偿 是 10-20 11-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20 15-20

まる

心して興へられると諸先生學

つて御推奨の子供に安

肌でも多くお異へになれば、肝臓いた

た居りまする 飛ぶそれだけお

興味上から見ても、教育上か 講談社の絵本」なら、日本中

に並經神・し逸増を総食 す進昂を力活の胞細體身

京就市大門鄉 植村 製 隣 脐

綿綿

場工定指省電泳

社會玄林線製質線

・何人でせう

脚車で産 泉を出蔵し、上海

ととろで、ヒニーゲッセン大使は

大使に直ちに上海共同和界の一で、沿院し頼地振動のため上海か |でした―― 渋行後から糾眈さ||見舞を受けました、そして去る十代――そこは日支層軍の交撃。日本側からも大そうていねいなお

1年の0000 から近山の北城や はつきりせぬ

推構を記述するた

棋床で一番館しいととだつた 間悄の手能を貰つたことは永い

と語り。領事さんに「あなたから

この問題は遠國から日本の飛行しいて日本の領事さんが船に

入月二十六日、南京にゐた英

(一) 尾族に行つた支那兵が躍っ 『離の斥候ミタブル、前に二人、 支那兵の報告

四列、ソコマで攻めて來たアル、

後に二人、中に一人、男に乗つて來

優しい日本の少年少女にお禮の言。たブル、ポコペン、オワリ」

のは感謝のほかはない、中でも

ヒ大使を感動させた

日本少年少女の手紙

みも、たら御風のために忘れて元

●父 なんは會社へ、僕は恩後の

0000

をポケツトに

承製菓株式會

一発作も台なしにする

**室山の輸出業者間に計畫** 

し相當思場に數字的基礎。によつては大いに實現の可能性あ | 能動及び逃走米邀事件は来ると 海運業者側の食指も動く

微役二年求刑

開城の紅菱泥

豊作に躍

離判期の赤ちゃんにお異へにな

例刊】秘殿春では色内に百年の 風州の籾倉庫

発作物は大製作で昨年上 月約

走百坪、中
佐面可
棟里に七十 が原をもつてゐるが昨年米穀統 勤農畓稲刈り

平、樂生面板橋里に五十一坪の 軽力は一萬四千廿石で、生産 の歴民日に官民有志の手で田植

慶南は一斤十五錢を基準に

| 格花市場は大泥漑を來し一時共敗 | 解決を聞るべく弾走の結果。 

共販を實施に決定

が否に割する一毛作を機能するた一加の上間かりを行ふことになった 【永岡】鏡川郡では去る五日郎會 語で限行振興委員會を開催した。 十一時から金知事以下官民参

畓の二毛作獎勵

泥棒はわぜ子 うつかり訴へて

親父さん泣面に蜂

【七川】わが子が取り飛ばした田一ないことが妈明した 農地令講話會

金知事忠州へ【紫】

に大阪山を活げ相貫一両職男 ある豆子中発放(こから田畑三

新说客批判会要项▲面疑▲耶森 新说客批判会要项▲面疑▲耶森 水同農振委員會

で一週間に正つて賞施するととに

各邑面の米穀業者の食何を求めて、起工の選びとなった

南州消防組の紛糾 事の起りは自動車運轉事故 、圓滿に解決

幹部の陣容を

萬坪を買收し

り、一チゲヴュ探取して乾草とな一貫初は一丘一十歳を唱へゐたもの

歴では歴民報國の一端として軍馬

度を基準として販費するとになっ

|を認め新な興容として組頭に離出

設された斯る機関の股ーのあ』と語つてあるが、これまた の上用地質吹に遺漏なきを振して では質局の依呪により確察と連絡

【清州】寒南局清州出張所管内本 | て三百三十一萬六千餘瓩その瞻前 **贻償金百五萬餘圓** 

それ曳け、けふも大漁だ い音頭……大第々々に手繰ら ……朝野に即いてゐる(張漱」よつてひょく滅天皇の散勢上 … 脳風にやけた源天達の領が 年の薬域草作権は非常な専作で最一金銭百五萬六千餘回を豫形される

重いぞ、

い苦頭……大節々々に手繰ら

「丹陽」郡内陸地梯共販は四日邑

米穀業者協議 [忠元]

活牛は五百二十六頭で前年同期に出川した月中七川港から移出し 比較すると六十一頭の減少であ

大邱の タクシー

五人乗り制限を七人に増加

同時に豆タク出現

【大邱】前記の如く至タクが出籍

十二萬三千

清州局の簡保

廣州の水稻

ら國産ダットサンに限る

豆タクの新

始する事になってゐる

第十一件に達し、その保留料九千

仁川の活牛

華、清州郵便局の着乗工事は清州

愚かな亭主 妻から刎ねられて

「奈見一等・二等及び来賓等に

| 題して來た、單川土木牌長は

で こわし困つで居りまし こわし困つで居りまし で 多事にいそしむこと

** 大関よく効き。只郷わかもと」を服用さ

りますが、世邪一つ

シネマと映画















# 御用意を ちゃん

北京戦いお京庭では出

魔物してよいでせる。そして魔物とやんで、腹膜でさべあれば完全に軽的の川底をし、お散生埋い赤ち いて離野卵の赤ちゃん

臨月に近い婦人の

手當當

**ぬらちに死ぬ兄の選挙数は浮練の一生浮種を来す約私が原因となつ** 有端にウイクミン目が製液に会主 関連作用かあります。また個似に 関連作用を製作的に正常に引 のでは、を関連のを関連の全数の働き

ります。

こんなこだろしい戦戦中の書籍 歌はるといふことであります。 「なるといふことであります。」「なるる世親から生れた赤きゃんであ 常に 起 かりでたく、カルソウム、機・縦・ がは、さっした治療が生かるるは がします。 一言語がかまと、の更に辞せしい に言語がかまと、の更に辞せしい

田 一 でも評価が現れます 日 でも評価が現れます 単 でも評価が現れます サイタミンはが開かけまった。 ので、メロボとかまったのに迎るも ので、メロボとかまったのに迎るも テの命を撃ぶ手棚を起すことにも、 が悪に突然ひきつけを起して ゆり り、流電、死軍の原因となつたり い し、流電、死軍の原因となったり い は、生いる前のではいでの解析から生れなど、生いる前の が対に多く必要をするだから、が続中からと など、生いる前の かがに かがに からとす



かわかもと には乳幼児の細い腸でも容易に吸い出来る状態で各 この原因は主として緊急に関係の判別)次の表になります。 る効果のあるリヂン・ヒスチャン特に強者を促進し、健康を増加す 機の頻繁指が豊富に含まれて居り 前に示しますと(括弧内は都なより粉へて来てるます。 ――粉 ますが成長するに提って無

等の燃業者をも合んで居りますの

手な離乳の仕方と育て方

- 中を招く事かありまくなつでも未だ津帆で更

Smithの の対対の の対対に、

鐵道に通ずる道路が欲しいこ 持ち腐れ

咸南兩郡から要望

安價

な

悪阻知らずに

及産

とみ代

か、つわりも知らず虚い、 つわりも知らず虚い、 横げて原用しているます。

キヌタで毆り殺す

この子は元気だと中さいが振びす。











# 登山趣味の勇士 易水の河原に食糧を投下する我飛行機 岳戦の花ミ散る 一街しき物語だ、南山町三四の自 一般で観死したのも山甕に結ばれ

さく押べて明日からの急迫にたよ

あの易水の

ほとりの河原

の柳徐を裏切って企概を投下する 回しながら下降して水たが、我ら た、極調の日の丸もあざやかに飛 来した飛行機はゆるく上空を縦

上、今度こそ本物だっ

機體を青く

一つづけざまに地上に投下さ

れた企権包みはドーンと三尺はか

塗つた旅客機

| ゆるやかに媒音が聞えて來る。見 | たわれらの生命の概が1つ11つ11

腹が痛んで來 する、と、生気のドアが明い

らの口に入る餘分はな

た、店米袋で三尺角に荷造りされ

部脈長以下暗波たる紙に笑ひ | 地脈を悠久に流れてゐる

るわれらには影響させる1蛇のようだ1カッと音な影響がよる。 くして待つてゐる。 ゃ | キリー〜腹が痛んで來 | する。 と、後途のドアが聞い魔人族の後号が猶行事で認識に | るぞ、これで子人力だ、櫛を裏裏 | 響い て来るかと耳を長 | に空腹が激しくなつて | 念がサッと體を冷たく

忽ち歡呼、勇氣俄に百倍

飢に喘ぐ急追部隊に

**月難や空から食糧** 

易水河原に米、乾パン投下の放れ技

四日分の改権として普一之しくなつた樹帯、ガしかしこの食権も今後 た軍用機からは今度はと牛雛五千人分である。の山間都に再び飛來した。米と乾パン たぎ、甘1号単尺時 行軍中終了した、米と乾パン たぎ、甘1号単尺時 行軍中

【奉天電話】 本天市淄生町一三長

真性一名發生

携ーゼ、脱脂綿なごの敷

大消滅し防災に情報されてゐると決定、當局は直ちに附近一常を

回戦

内密に

化解

决

た食糧包みに飛びつく一気で御音が、ほんの飼印ですよ

我に「御生前の勇士跳れ、金々元た、中には「かちどき」が三箇手

京

城電氣株式

會

しながら對字斑長が独つて來「行はれて、はじめて全章はポット

に定から戦史に指有の金銭投下が

は一首倍、発軍位決の大狼艦戦に上つ

がない としてあった、男気

# 供のやうに躍り上つた。および登を仰いて何が待ちうけた勇士の口をから見ば、地上十一行の放れ技を買して批失報が来た。空腹をからでは苦中の友谊部隊には「かつからした軟砕、縦回したか見ば、地上十一行の放れ技を買して批失報が来た。空腹をからではまつしてらに見水の河上を飛行がつからした軟砕、縦回したかり見ば、地上十一行の放れ技を買して批食機を投下すると言ふ。をに食はまつしてらに見水の河上を飛行がらは通償がつ投で、脚に煙を速やりにブルルー 済まる、飛行機が二百米食糧を投下すると言ふ。をに食はまつしてらに見水の河上を飛行機がから通信節がつ投で、脚に煙を速やりにブルルー 済まる、飛行機が二百米食糧を投下すると言ふ。

# 本町の顔役川井昌一氏の息

勇躍征途についた晃一等兵

宮崎少佐重傷を殞ふ

【土浦電話】九日午前八時四十五 | 飛行隊長兼数官に任ぜられた名べ **海軍機接觸** 

野正二郎(平墳府)一等臭食田泰(負び直ちに総を際に戦闘手の中で「赴き天路に造し、九日附を以て左歩兵務権正明(六座改)上等兵務・海軍少佐を防元八兵(ぶっぱか)(東京都治」を降元八久化帝第の影)上等兵権で勇吉(大阪市)上 行中二機が膨脹、一機に搭乗中の

進級叙位の御沙汰

加能少尉の戰死

# れてその場に倒れてしまつた。 成的百五十米まで迫つた時期期 控養限地を鞭見同時に概託の一 J共に値差に向った加能少別は

全北兩道を視察した

て内鮮一般の質を粒んであ れを一般希望者に領力するとにいたし

を得たので今度その中から特に優秀なるものを基び、更に後の種々相を寫画として照實期場の特果、多數の謝罪作品 上質紙を使用し素腐らしい出來祭えです様なんの期間数に 本社の撮影客属を一部加へて急軍動門用の職業者を作り、 マヤわが朝鮮中島を纂げて銃後の赤臓を揮げ**、愛國心は優** むた。一組八枚

一體銃後の進軍

に一家に一部づゝ保存して下さるのも一つの思ひつきと考えているとなった。また特殊の思ひ田野ら取らがなった。

即川周長は「東西行政の動語」

まつ時間の配数が

験した者は全鮮で二百六十三名

2xx ¥.20

キンイ級高エッロ子グ

仕からも判在官になれると登用 が、周局第一国の試みとして給

二次歳で々[7]

つ胸文をものして下さい

…サブをさん、智麗を施けて

皇軍慰問繪葉書が出來なした

津々浦々にも

マ……【歌名斯典】大阪今宮に日

佛國特許 二二五七〇號英國特許 二八七八四四號英國特許 三八七八四四號

在時計日賦販賣員 事集、世五成より四十五減率、保 配金官側点供飲人二人を憲す、周 開催的本人未統画合作則午後一 時より三時送

株式會社 村木時計店

学服裁斷師 東行道二丁貝等不應的 市大行道二丁貝等不應的 市大行道二丁貝等不應的 市大行道二丁貝等不應的 市大行道二丁貝等不應的

くて厳いが旗じるし一後を纏る經濟戦線

けふの天気

「鬼山」の吟味が預いた

【東京電話】点后陛下には名響の職傷を受けた特長に鍵

皇后陛下

億圓を投じて 大ローカル線

門の茶 高等芸 温事校に現 はれた

は和大なもので京城府

「おいて、歌を、句歌が望すされ「處から飛行機の爆音が「をついて出る、一べん」不時 着かな―不安の一に、ゲーンと上張してゅく郷上しるもれらが繋かされてしまった。

銀を一個と近れ去 つたのに仕見て て激励、長温、坪井、北四氏報知

在(部

5金元 (森野 神(神山

22 融 村上

(地川)上城 本 家門順二十城

本家

の下に早大の北波で試合を開始、

法帝一回戰

000000000

又あの爆撃 ぢやないかと

た、見明の試合せは秋の調権を

織次の通り

十一日午後一時に延期された、 京城運動場で開始、十一組で初

加國の指羅、学島野地の産業資源 日派支經路プロックに重要な使命 延長七百千日、同して基本調査。三ヶ年で完成される錬定である。近から京市組織後に続ひ、この。この一位間を要する一大工事を **張切る鐵道局の計畫** 

頭乃至十五萬回と見られてゐる

結局五人對四で法政勝つ、閉城四

◆秋式庭球(午後一時) 男子○B

1 金年上り 一般 那

けふの神宮施技

きる、清新な色と供金非活を顕知する事

化の横顔

磁艦に守られ飛江口瀬外に脱出、逃れんとしてゐたが九日早朝英國

内に足留めされてるた外國商船十 来職江口脱出不能になつて限東部

九隻は其後百方手を鑑して排外に

【香港九日回盟】去る九月一日以

平常時東奈西是、その質視に鑑」九月午後十時ころ京徳建築指で自「礼は所不定居役元英、た)人は職「分集して中島の観光「周を計略」た。即ち諸村優社前長京南知、「一郎ち諸村優社前長京南知」の月年後十時ころ京徳建築指で自「礼は所不定居役元英、た)」人は職「分集して中島の観光「周を計略」線と一つの分岐線建設計畫を掲

**滿洲で金を盗んで逃げて來た** 

北、城市を初からのを初め恵山「地資中を西大門祭員が取調でよう」田村サーカスに加たって連浦、各に関係」及港、湖水、鉄輿の平、鉄輿ので、「地・村」の「地・村」の「地・村」の「地・村」の「地・村」の「地・村 に田で分業線としては新「蝶前で撒へたが一人は砂奈川縣生「附近で自職車」養を認み、これに「竹山、新浴を走つて京渡」院に乗じて透げ出したのを追跡。 のび九日夜九時 5ろ龍山鮮道は含しい側別からの憲法。 まれ、 は絵のやらに他りて懸ぎとなつた (二)首側しを強んで七日京城に進げ上げるコップを称。また、

へられたものである。 朝鮮神宮競技 硬式庭球一

近した。享年では、別の自邸で急ばした。享年では、

脚競長野實氏殿父祖三郎舞は芸女野龍三郎第一京娘中事技柔批 してヒットを放つてハリキッて

























(全間一後の言説内帽子出部品店のみにて収査

電に上唇部のみならず中野級電に上唇部のみならず中野級は変化の最も進んだ日本では

財 婦 分部機構料型に具験 本りたし 可放置金町一ノモー 可放置金町一ノモー 不二 興産株式食計

ポルサリノ相子

**大**郭朝鮮神宮表参道

※ 田口等氏

數行意唱時 本日 避軍皇 本等軍

